



## アサルトエンジンシナリオ⑭ 『鉄の馬』

シナリオ: 望月みちる、楠和音

イラスト: 睦屋半風

(※R&R ステーション

第3回アサルトエンジンコンベンション用シナリオ)

### ■本シナリオについて

- ・プレイヤーの人数: 4～5人
- ・キャラクターレベル: 1
- ・所要時間: 約4時間
- ・使用キャラクター: サンプルキャラクター、または1レベルキャラクターを作成

### ■あらすじ

開業したばかりのスカイピレナ入場券を入手したPCたちは、二等客車に乗ってエトレイルへと向かっていた。

車掌のエメリナと挨拶を交わした直後、列車はクリーチャーたちの襲撃を受け、線路に停止する。そのクリーチャーを撃退したPCたちはエメリナから原因の調査を依頼され、クリーチャーに押されていた焼き印の所有者であるダイアン・モグリッジの牧場へと向かう。

牧場でまたも襲いかかるクリーチャーを蹴散らし、ダイアンの小屋を調べたPCたちは、鉄道の開通によって馬の取引が激減し、妻子に逃げられ鉄道への強い憎しみが書かれたダイアンの日記と、彼が何者かに常軌を逸した力を与えられたこと、その力で鉄道への復讐を計画していた形跡を発見する。

ダイアンを阻止すべく駆け戻ったPCたちを、モルフとなったダイアンと、彼と融合して操られ、エトレイルの街へと暴走する列車が迎える。

列車に乗り込み、見事ダイアンを倒したPCたちは、危機を救われた列車の乗客乗員やエトレイルの人々から感謝され、スカイピレナを堪能して、アカデミアに帰るのだった。

### ■舞台・NPC 解説

- ・鉄道王国エトレイル(「ワールドガイド」参照)
- ・サンウッド村

エトレイル近郊の村。主産業は馬の生産。

鉄道の発展により馬の売買が減少し、若者の多くは村を出て行った。

- ・クラーク・リンゼント(「ワールドガイド」参照)
- ・白銀のレギント(「エネミーブック」参照)

ジェネシスの一人。人間を巨大な機械に融合させて機甲モルフを作成する実験中。



・エメリナ・ファーラー(女/24 歳)  
「列車の旅をお楽しみくださいね」

列車の車掌。髪を短く切りそろえた、明朗快活な女性。

サンウッド村の出身で、母親を亡くした後、父親と共に村を出て鉄道関係の職に就く。

そして、本人の努力と人当たりの良い性格から、車掌に抜擢された。

・ザック・ファーラー(男/46 歳)  
「このじゃじゃ馬を動かせるのは俺だけだ」

エメリナの父親。機関士。背は低めのがっちり体型髭面おやじ。

村では農具やボイラーなどの修理をしていたが、妻を病気で亡くしたのを機に村を出て、その技術を生かして列車乗りに転向した。

バートという体格の良い助手を連れている。



・ダイアン・モグリッジ(男/51 歳)  
「憎い！ 俺の妻を子共を人生を奪った鉄道が憎い！！」

サンウッド村で多数の馬を飼っていた牧場主。

牧場の経営がうまくいかず、妻子にも逃げられ、鉄道を憎むようになったところを、レギントにつけ込まれる。牧場にいた頃は丸々とした容姿だったが、現在はやつれ果てて見る影もない。

#### ・列車

←前 | 機関車 | 一等客車 | 食堂車 | 二等客車 | 三等客車 | 三等客車 | 貨車 | 貨車 | 貨車 | 後ろ→

※一等客車は廊下のあるコンパートメント車

※二等、三等客車は通路の両側に座席が並ぶ車両。

## ■シナリオの見方

### ・概要

その場所で行われるおおまか内容や、プレイヤーに伝えるべきことなどが書かれています。  
GM はここを参照し、以下の二つの項目を PC の状況や性格などに合わせてうまく調整してください。

### ・情景描写

冒頭で、GM が読み上げる内容が書かれています。基本的には GM はそのまま読めば良いようになっていますが、状況に応じて、内容を修正してもかまいません。

### ・イベント

その場面で起こるイベントが書かれています。情景描写を読み終えた後、頃合を見て起こしてください。

イベントは、必ず起こるものと、PC の判定の成否によって起こるものに分かれています。(判定が必要な場合は、その旨が書かれています)これも PC に合わせて GM が修正してもかまいません。

## 1.二等客車(オープニング)

### 【概要】

PC たちが乗っている列車の様子が描写されます。  
ここで(PC 同士の)ヘリックスの確認などをしてください。

### 【情景描写】

PC たちは今、鉄道王国エトレイルへ向かう列車に乗っている。  
エトレイルで建設され、つい最近開業した展望塔「スカイピレナ」の招待券を、PC たちは手にしたのだ。

先日スカイピレナからアカデミアに贈られた招待券のうち、1年生に割り当てられた5(4)枚を巡って抽選会が行われた。

幸運に恵まれた PC たちがそれを勝ち取って、スカイピレナを目指す列車に乗っている。

一応、スカイピレナ見学という課外授業の形で、

何かあればアカデミアのクラーク・リンゼントに連絡することになってはいるが、ほとんど観光と言ってもいいだろう。

PC たちが乗っている二等列車は穏やかな雰囲気乗客が多く、家族連れなども見られる。

スカイピレナに行くんだとはしゃぐ子供の声を聞いていると、前方の車両から車掌がやってくるのに気が付いた。

### 【イベント】

検札をしている車掌(エメリナ・ファーラー)が、PC たちの前へやってきます。

髪を短く切りそろえているが、明らかに女性だとわかります。(このとき PC が名前を聞けば、「当列車の車掌を任されております、エメリナ・ファーラーと申します」と答えます)

**エメリナ**「ご乗車ありがとうございます。乗車券を拝見致します」

「学生さんですか？」

「列車の旅をお楽しみくださいね」

エメリナは二等客車の検札を終えると、そのまま三等客車へと向かい、しばらくすると三等列車から前方車両へと戻っていきます。

ここで、PC 全員に1回ずつ、**【速】**出生値による一般判定を行わせてください。

### 判定に成功した場合

PC たちは、三等列車のほうから強い視線を感じる。

素早く三等列車を見ると、痩せた男がなにかぶつぶつと呟きながら、憎々しげにエメリナを見ている。

テンガロンハットをかぶり、蹄鉄をベルトに挟んだその男は、PC たちと視線が合うと客車の混雑に紛れてしまう。

### 判定に失敗した場合

PC たちは、三等列車のほうから視線を感じる。

三等列車に目を向けると、痩せた、男性らしい背中が客車の混雑に飲み込まれていった。

今回、PC達全員が同じクラスであることを想定していません。

初対面のPCがいれば、お互いにヘリックスを結ばせるようにしてください。

また、誰かひとりに(担任という設定で)クラークとのヘリックスを結ばせて、何かあればクラークから助言させると良いでしょう。

## 2.襲撃

### **【概要】**

列車が止められ、クリーチャーに襲撃されます。

### **【情景描写】**

列車は順調に進み、窓の外にエトレイルの町並みとスカイピレナの先端が見えてくる。

その時、なぜか列車が速度を落とし始めた。

不審そうに周囲を見回している人々の間を、先程の車掌が慌てた様子で走ってきて、PC たちの前で止まる。

### **【イベント】**

**エメリナ**「申し訳ございません。お力を貸してください！」

「ここではお話しできないので、どうかこちらへ」

エメリナは PC たちを機関室へ連れて行こうとします。

エメリナと共に食堂車を走り抜けると、軽い食事を取っていた人々が、何事かと驚いた様子で振り返ります。

そんな中で優雅に食事を続けている銀髪の紳士(レギント)の姿もありますが、PC達が彼に話しかけようとするなら、エメリナが「急いでください！」と先を促すでしょう。

PCたちが食堂車を抜けようとするころ、列車が完全に停車します。

一号車の通路を抜けて機関車に入ると、二人の男が窓から身を乗り出して前方を見えています。エメリナの父で機関士のザック・ファーラーと、助手のバートです。

**ザック**「オレのじゃじゃ馬を止めるたあ、大した度胸だ」

**バート**「行ってぶちかましてやりましょう、おやっさん！」

**エメリナ**「二人ともやめて。ハイランダーさんに来てもらったから」

機関室から前を覗けば、太い木が根本からへし折られ、線路に横たわっているのが見えます。倒木の前には数体のクリーチャーがいて、今にも列車に襲いかかろうと身構えています。

**エメリナ**「お願いします。列車を、私たちを助けてください」

PCたちと**スチームホース×1、パイルモンキー×1(前衛。パイルモンキーはスチームホースに騎乗状態)、ガンレイヴン×2(後衛)**との戦闘です。

(※PCが4人の場合は、**ガンレイヴン**を1体減らしてください)

なお戦闘中、スチームホースに白兵攻撃をしたPCは、馬の肩に二種類の焼き印が押されているのに(判定なしで)気が付きます。ひとつは文字を図案化したようなもの、もうひとつはいくつかの歯車を組み合わせた模様のもので、

戦闘終了後、PCたちは機関室へと戻ります。

### 3. 機関室

#### 【概要】

これまでも幾度か行われていた襲撃の事を聞き、改めて問題解決を依頼されます。

PCは依頼を受けた後、サンウッド村へと向かいます。

## 【情景描写】

**エメリナ**「みなさん、お怪我はありませんか？」

機関室に戻った PC たちへ、エメリナが頭を下げる。

**エメリナ**「みなさんがいてくださらなかったら、どうなっていたか。本当に、ありがとうございます」

## 【イベント】

エメリナが名乗っていなかった場合は改めて名乗り、ザックとバートを紹介してから話を切り出します。

**エメリナ**「実は、こんな襲撃は初めてじゃないんです」

エメリナはこれまでも幾度かクリーチャーの襲撃を受けていたと話します。いずれも遠くからの散発的な銃撃で被害はほとんど無く、列車が走り抜けると追っても来なかったといいます。

今回、列車を止めての襲撃があったことで、次に同じようなことがあった場合に乗客への被害が出ることを恐れて、エメリナは PC たちに事件の解決を依頼します。(なお、何故今までアカデミアに依頼しなかったのかと問えば、実質被害がなかったこともあり、ことが大きくなれば鉄道の評判が落ちると考えた鉄道幹部たちが内密にしていたからだと答えます)

また、エメリナは先程の襲撃で気になることがあるといいます。

**エメリナ**「先程襲ってきた馬、焼き印がありましたよね」

「あれは、モグリッジさんの牧場のマークです。別の知らない焼き印も押されていましたけれど」

「モグリッジさんの牧場なら、サンウッド村にあります。私、その村の出身なんです」

村を出てからも時々帰っているが、ダイアン・モグリッジの噂は最近聞かないといいます。

村でなにが起こっているのか、それも見てきてほしいとエメリナは頼みます。

なお、エメリナに三等客車の男(ダイアン)について聞いても知らないと言われます。(ダイアンの容姿が変わったため)

依頼の報酬は 400 シルバーです。PC が依頼をうけたら、報酬とは別にメンタルドリンクを3本(4人の場合は2本)渡してくれます。

また、村の人間はよそ者を信用しないため、エメリナの首飾りと手紙を手渡されます。

サンウッド村は、列車が止まっている場所から数時間ほどの所にあります。

ザック達が倒木の除去作業を終えるまで列車は動かないということで、PC たちはここで列車を降り、サンウッド村へ向かうことになります。

※(PC たちがザックを手伝うと申し出た場合、ザックは以下のように断ります)

**ザック**「こんなのはオレたちでもできる。おめえたちはおめえたちにしか出来ないことをしてくれ」

**バート**「とっとと片を付けてくれたら、オレたちも安心して走れるってもんよ」

## 4. サンウッド村

### 【概要】

サンウッド村を訪れ、ダイアン・モグリッジの牧場について情報を得ます。

### 【情景描写】

エメリナに教えられた道を行くと、やがて広々とした牧草地と、その向こうにある村が見えてきた。だが実際に近づいてみると、牧草地では何頭かの馬が草をはんでいるだけで、あちこちが荒地になっており、どこか寂れた印象を受ける。

村の中に入ってもひとけは無く、空き屋が目立っていた。

やがて PC たちは、こちらをじろじろと見つめる一人のおばあさんがいることに気が付く。

### 【イベント】

おばあさんは PC が近づいてきても険しい表情でじっと見つめているだけですが、エメリナの首飾りと手紙を見ると態度が一変します。

**おばあさん**「そうかい、そうかい。エメリナちゃんに頼まれてねえ。まあゆつくりしておいきよ」

「ご覧の通り、何も無いところだけれどもねえ」

「鉄道が出来てから、すっかり村も寂れてねえ。若い人たちはみんな村を出ていつちまったのさ」

「村のもんはほとんど、馬を育てて暮らしを立てていたんだけれどもねえ。鉄道が出来てからは馬も売れなくなってしまっただけねえ」

「わしら年寄りも、なかなか生き方を変えられないんだよ。若い人たちが外で頑張ってくれりゃあ、それでいいさね」

「エメリナちゃんはほんと頑張りやさんだからねえ。今でもときどきお土産を持ってきてくれるんだよ。ほんと、良い子だよ」

おばあさんにダイアンのことを聞くと、少し難しい表情になります。

**おばあさん**「ダイアンさんねえ。あのひと、このごろ自分の牧場から全然出てこないんだよ」

「心配だけど、あのひと怖いからねえ。昔はいい人だったんだけど……」

「最近では牧場もすっかり荒れちゃってねえ。一時期は煙も上がっていたりしたのよ。火事ではなかったみたいだけど」

「そうそう。銀髪の変な人が牧場に入ったのを見たわ。ちょっといい男だったわあ」

おばあさんは顔を赤らめて言いますが、それ以上の情報は得られません。



## 5.モグリッジ牧場

### 【概要】

荒れ果てた牧場で、ガンレイヴンの襲撃を受けます。

### 【情景描写】

おばあさんと別れた PC たちは、村の外れにあるというモグリッジ牧場へと向かう。  
牧場に着いた PC たちは、そこで異様な光景をまのあたりにする。  
荒れ果てた牧場の中には何頭かの馬が倒れ、無数のカラスたちが群がっていた。  
牧場の中ほどに小屋があるのを見つけた PC たちは、そちらに向かっていく。  
——と、カラスの群れが一斉に飛び立ち、その中の数羽が襲いかかってくる！

### 【イベント】

PC たちと**ガンレイヴン×5(前衛×2、後衛×3)**との戦闘です。  
(※PC が4人の場合は、**後衛のガンレイヴン**を1体減らしてください)  
クリーチャーは倒されると、塵のように消えてしまいます。

戦闘終了後、カラスたちは牧場の柵や木の枝に止まって鳴いています。  
他のカラスは全て普通のカラスで、ガンレイヴンはいません。

周辺に転がっている馬たちは、すべて頭が無くなっています。  
断面には、焦げたような痕があり、体には列車で見たのと同じ焼き印が二種類ついています。

さらに探すと、蒸気機関のものと思われるパイプやシリンダーなどが牧場のあちこちに散らばっています。

## 6.ダイアンの小屋

### 【概要】

ダイアンの日記を発見し、彼が狂気に侵されていく過程と、列車襲撃計画を知ります。

## 【情景描写】

カラスたちの不気味な鳴き声を聞きながら、PC たちは小屋へ向かう。

用心しながら扉を開け放った PC たちの目に飛び込んできたのは、荒れた小屋の壁や天井、家具にまで貼られたおびただしいメモの数々だった。

『復讐してやる』『奴らに報いを』『壊せ壊せ壊せ壊せ』『裏切り者は殺す』などという言葉が書かれたメモの周囲には、機関車の絵に大きく×を書いたもの、爆弾の作り方や大がかりな罠の作り方などが散らばっていた。

床には機械の部品や空き瓶などが転がっていて、足の踏み場もない。

おそらく作業場所だったろう机の上には、日記帳らしき本が載っていた。

## 【イベント】

日記には、次のようなことが書かれています。(滅多に日記を書かなかつたらしく、最初の方は随分と古いようです)

『今年の春に生まれた子馬も、すっかり大きくなった。明日は牧草の刈り取り作業をしなくては』

『鉄道が出来てから、めっきり馬の取引が少なくなった』

『久しぶりに取引があったが、買い叩かれて赤字になってしまう』

『妻子に逃げられた。金もない。馬だけ。馬、馬、馬、馬、馬』

『鉄道さえなければ。鉄道さえなければ。鉄道さえ…』

『石を転がして破壊(大きく×)。爆薬を仕掛ける(どうやって? のメモ書き)』

『銀髪の奴がきた。俺に変な焼きゴテを渡していった。こいつを使えば、奴らを見返せるらしい』

『力だ。馬は俺の力だ。俺の馬は最強だ』

『死ぬ! 壊れろ! 俺と同じ目に遭わせてやる! みんな! みんな!』

『(1ページ丸々、めちゃくちゃに書き殴った線)』

この部屋を調べると言った PC は、**【速】出生値による一般判定**を行わせてください。

成功した場合、**ヴァイタルドリンク×1**を発見します。

また、成功失敗にかかわらず、最初に判定をした PC は、壁のメモに紛れて家族の肖像画を見つけます。そこには、テンガロンハットをかぶり、蹄鉄をベルトに挟んだ小太りの男と、赤子を抱いた女性の姿が描かれています。

PC たちが小屋の入り口の方を向くと、扉の上に赤い字で書かれたメモを見つけます。

そこには、列車を止めて機関室に忍び込み、列車を乗っ取ってスカイピレナにぶつけるという計画が記されています。

『ご自慢の鉄道でご自慢の塔をぶっ壊してやる。鉄道に尻尾を振った裏切り者も、一緒に木っ端微塵だ』

走り書きされている決行日は、今日です。

## 7.列車変容

### 【概要】

ダイアンがモルフとなるシーンです。PCたちはこのシーンに登場できません。

### 【情景描写】

機関車の屋上に、二つの人影がある。その内の一人、銀髪の見る者をぞっとさせるような美貌をもつ男は、促すようにもう一人の男へと手を伸ばした。

**銀髪の男**「素晴らしい。これで全ての準備は整った。後は、キミが最後の決断を下すだけだ」  
そう言われた痩せた男——ダイアンは、震える手で黒い金属の焼きゴテを握りしめる。

**ダイアン**「これで、これで本当にこいつの力が俺のものになるんだな？」

**銀髪の男**「もちろんだとも。キミの馬たちが力を手にしたように、キミは望むものをつかむだろう」  
じっと金属を見つめていたダイアンの口から、奇妙な笑いが漏れ始めた。

**ダイアン**「ききき……きひひひひ……。力を、力を手に入れるんだ」  
「奴らが俺を壊した力で、奴らを壊してやる。俺が一番だと思わせやる」  
「全部だ。全部全部全部全部ぶっ壊してやるうううっつっつ！」

叫んだダイアンが、焼きゴテを自分の胸に押し当てる。たちまち、ダイアンの足がずぶりと機関車にめり込んでいき、その肌も金属めいて黒光りするものへと変わる。

それと同時に、機関車の両脇から虫のような形をした金属質の足が何本も生え出した。

**ダイアン**「力だ！ 力だ！ 力だ！ ぶっこわすううう！！！」

雄叫びを上げるダイアンを冷やかな目で眺めてから、銀髪の男はダイアンの横を離れ、機関車の先頭に歩いていく。

**銀髪の男**「さて。キミがどれほどの性能を発揮するか、見せてもらおうとしよう」  
呟いて、男は煙突のすぐ横の空中に足を組んで座るのだった。

### 【イベント】

特になし

## 8.暴走列車

### 【概要】

列車を駆け抜け、ダイアンのもとへと駆けつけます。

### 【情景描写】

PC たちが列車のところへ戻ってくると、異様な姿に変わった機関車が、今まさに走り出そうとするところだった。遠くからでも、機関車の屋根に人間が生えているのがわかる。

PC たちはダイアンを止めるため、列車へと走り出した。

### 【イベント】

走り出す列車の横手から駆けつけた PC たちは、まず列車に飛びつく必要があります。

#### ◆【体】出生値による一般判定(PC 全員・1 回ずつ)

##### [成功した場合]

→ 全員が成功した場合のみ、次の判定に全員 10%のボーナスを得る。

##### [失敗した場合]

→ 列車に引きずられて 2D6 のダメージを受ける。(防御力は有効)

いずれにせよ、貨車に飛びついて乗り込むことには成功します。

PC たちは、貨車の上を伝って前へと進みます。

#### ◆【体】出生値による一般判定(PC 全員・1 回ずつ)

※前の判定に全員成功していると、10%のボーナス

##### [成功した場合]

→ 走る貨車の上をうまく進むことができる。

##### [失敗した場合]

→ 【速】出生値による一般判定を行い、これも失敗すると持っている「消耗品」のアイテムをランダムにひとつ失う。(「消耗品」のアイテムを持っていなければ影響はない)

貨車から三等客車へと移動します。

疾走する客車の中で、大勢の人々が混乱におちいついて、簡単に通れそうにありません。

※三等列車は無賃乗車を防ぐ為に屋根の形状が特殊で、屋根を通ることはできません。

◆【知】出生値による一般判定(PC1人のみ・1回)

**[成功した場合]**

→ 人々を落ち着かせながら間を縫って移動できる。

**[失敗した場合]**

→ 三等客車を抜けるのに手間取り、列車の速度が上がる。

(次の判定が「やや難しい」→「難しい」に)

二等客車、食堂車、一等客車は、とくに問題なく通り抜けることが出来ます。

機関車にはエメリナとザック、パートがいます。

ザックの指示を受けながらエメリナが車両の連結を解放しようとしています、車両が揺れるのでうまくいっていません。

ザックとパートは、機関車の内側に閉じこめられているようです。

**エメリナ**「ああ、みなさん！ 戻ってきてくださったんですね！」

「すみませんが、車両を切り離すのを手伝ってもらえませんか」

エメリナは万が一の時でも乗客を巻き添えにしないようにと、PC たちに助力を求めます。

◆【速】出生値による一般判定[やや難しい/-10%](PC1人のみ・再挑戦あり)

※三等列車で判定に失敗していた場合は、[難しい/-20%]になります。

**[成功した場合]**

→ 解放レバーを掴んで切り離しのタイミングを計る。

この判定をした同じPCが、引き続き【体】出生値の一般判定で連結解除を試みる。

成功すれば連結が解除され、客車が機関車から切り離される。

**[【速】または【体】判定に失敗した場合]**

→ 判定に失敗した場合は再挑戦できる。

(※ただし、【体】の判定に失敗した後、別のPCが連結解除を試みる場合、もう一度、

【速】でレバーを掴む判定からやり直さなければならない)

また、失敗した回数に応じて以下のペナルティを受ける。

(失敗一回目):ペナルティなしで再挑戦できる。

(失敗二回目):スチームホースが列車を取り囲む。

(次の戦闘が「通常奇襲」状態での開始になる)

(失敗三回目):上記に加え、スチームホースからの射撃を受け、判定していたPCは2D6+2のダメージを受ける。(回避不可。防御力は有効)

射撃を受けた衝撃で連結器が壊れ、機関車と客車は切り離される。

(※以下、成功時と同じ)

エメリナは切り離された客車側に残り、混乱している客を誘導・避難させるとの事です。

**エメリナ**「父とバートさんを、どうか頼みます」

PC たちが機関車を改めて確認すると、ザックとバートは扉を開ける事ができず、機関車内に閉じ込められているのがわかります。

**バート**「やせつぼちと銀髪野郎が屋根に上がっていった」

「俺がそいつらを止めようと、扉を開けて出ようとしたが、どういうわけかビクともしなかった」

「それから、機関車から不気味な足がはえてきて、勝手に動きはじめやがったんだ」

**ザック**「こっちはいい。あの怪しい奴らを止めてくれ！」

PCたちは、機関車の屋根へと上がっていきます。

## 9.機関車屋上

### 【概要】

機関車の屋根の上で、ダイアンとの決戦に望みます。

### 【情景描写】

黒い煙を吐き出しながら、無数の足を動かしてレールの上を突き進む機関車。……その行く手には、多くの人々が暮らすエトレイルの街。そして、天を指して立つスカイピレナ。

機関車の屋上にたどり着いたPCたちは、煙突を背に屋根から生えるように立っている男の姿を見る。

テンガロンハットをかぶり、幸運のお守りであるはずの蹄鉄を両手に張りつけ、手の平から煙を吐き出すその男は、PCたちの姿を見ると「ききひひひひ……」と軋(きし)んだ笑い声をあげた。

### 【イベント】

屋根の上には、ダイアンの他に銀髪の男がいます。

煙突の横の空中で、見えない椅子でもあるかのように足を組んで座っていた銀髪の男は、まるでPCたちを待っていたかのように言います。

**銀髪の男**「良く来たね、ハイランダー諸君。私の名はレギント」

「私のことは気にせずとも構わない。今回は見ているだけだ。いないものとしておいてくれたまえ」

レギントはそれ以上何も言わず、PCが何かを聞いても答えません。

一方のダイアンは金属的に響く雄叫びを上げた後、PCたちへと襲いかかってきます。

**ダイアン**「こわあす。全部こわあす。邪魔するやつはみいなごおろしだああ！」

また、列車の脇を並走するスチームホースと、飛んできたガンレイヴンも同時にPCたちに襲いかかります。

PCたちと**ダイアン(前衛)**、**ガンレイヴン×2**、**スチームホース×2(共に後衛)**との戦闘です。  
(※PCが4人の場合は、**スチームホース**を1体減らしてください)

ダイアンは戦闘開始時に《メイキング・ブースター》でブースター(両手に張り付いた蹄鉄)を作成します。そして、《フォアフロント》による攻撃を、《スフィア・エレメンタラー》により2体まで、PC前衛を中心に攻撃します。(ただし、スチームホースが全滅すると怒り狂い、後衛を含むPC全員からランダムに攻撃するようになります)

また、ダイアンは下半身が機関車の屋根と融合している為、回避は不可です。(判定自体が行えません)

### 今回の戦闘の特殊ルール

- ・「8. 暴走列車」で、客車の切り離しを二回以上失敗していた場合は、PC たちは(モルフ側による)「通常奇襲」状態(自分のターンまで回避判定不可)での戦闘開始となります。
- ・前衛後衛間の移動に際し、【体】出生値による一般判定が必要。失敗すると移動できない。
- ・各ラウンドの始めに GM が 1D6 を振ること。出目によって以下の効果が適用される。

[1]車体が激しく揺れる！

→ PC 全員、このラウンド中は白兵・射撃回避に-5%。

[2]警笛が響き渡る！

→ PC 全員、【知】出生値による一般判定を行うこと。

失敗すると驚きで反応が遅れ、そのラウンドの行動値-5。

[3]煙突から黒煙が吹き出される！

→ PC・敵全員の中からランダムで一体、このラウンド中[戦慄状態](回避以外のあらゆる判定に-5%)に。

[4]車体に跳ね飛ばされた障害物が飛んでくる！

→ PC・敵全員の中からランダムで一体に 2D6 のダメージ。

[5]羽虫の群れに突っ込んだ！

→ PC・敵全員の中からランダムで一体、MP に 1D6 のダメージ。(クリーチャーの場合は、このラウンド中[衰弱状態](敵からの攻撃が命中すると全てクリティカル)に)

[6]何もおきない。

→ 列車は猛然とスカイピレナへ向かっている。

・ダイアンを倒せば、他のクリーチャーも消滅する。

(このルールは GM が終了時間などを見つつ、クリーチャーの消滅条件を PL に伝えるか決めてください)

戦闘終了後ダイアンは、ガラガラと崩れ落ち消滅します。

**ダイアン**「何故だ！ 何故！ 俺は最強の馬を手に入れたはず！ 最強の……全てを……」

機関車に生えていた足もまた塵のように消えてゆき、機関車はエトレイルの街に入る直前で停車します。

戦闘の一部始終を見届けたレギントは、ダイアンが砕けた後に残った、黒い焼きゴテを手に取ります。

**レギント**「まだ改良の余地があるが、まずまずの結果だ」

「良いデータを取らせてもらったよ。礼を言おう、ハイランダーの諸君」

満足げにそう言うと、光の粒子になって消え去ります。



## 10. エトレイルにて(エンディング)

### 【概要】

エメリナや乗客たちから感謝され、報酬を受け取ったあと、スカイピレナ見物へ向かいます。

### 【情景描写】

停車した機関車の屋根から降りると、解放されたザックとバートが迎えてくれる。

**バート**「おお！ やったな、おまえたち！」

**ザック**「機関車と街を救ってくれたことと、奴らを止めてくれたことに礼を言わせてもらうぜ」

PC たちがしばらく無事を喜び合っていると、後ろから大きな歓声が聞こえる。

振り返ると、動力を失い、ゆっくりと線路を滑ってきた客車と、その窓から手を振る乗客たちが見える。車両から飛び降りて、PC たちの方へ駆け寄ってくるのは車掌のエメリナだ！

**エメリナ**「父たちと、大勢の人を救ってくださって、本当にありがとうございました」

「お客様には、大きな怪我も無く無事です。これもすべて、皆さんのおかげです」

PC たちは乗客たちの歓声に迎えられ、口々に感謝の言葉を告げられる。

やがて、報告を受けたエトレイルから馬車が来て、他の乗客とともにエトレイルへと無事に到着したのだった。

### 【イベント】

エトレイルの鉄道事務所にて、改めてエメリナに礼を言われた後、報酬の 400 シルバーを手渡されます。

**エメリナ**「みなさんは、この街と鉄道の恩人です」

「報酬とは別に、エトレイルの街から感謝の印にと届いているものがあるんですよ」

報酬 400 シルバーと一緒に手渡されたのは、スカイピレナの特別展望台の入場チケットです。一般には開放されていないこの場所は、展望台としては大陸で最も高い場所にあり、人類とハイランダーが手を携えて積み上げた技術の粋を、素晴らしい景色という形で体験できる場所です。PC たちは報酬で温まった懐を抱えてスカイピレナを堪能し、アカデミアへと帰るのでした。

PC たちがアカデミアに今回の事件を報告し、レギントが出現したことを伝えると、クラークは少しの間だけ難しい顔をします。レギントが持ち帰った黒い焼きゴテについても、まだアカデミアのデータベースにはない新しいアーティファクトであるということ、仮に「ダークアイアン」という名が付けられたことも教えてくれます。

なお余談として、アカデミアではこの事件が報告されたことをきっかけに、鉄道が周辺地域に与えた影響を調査する必要があると言われ始めますが、それはまた別のお話です。

GM は、各 PC に経験点 200 点を配布して、ゲームを終了してください。

## ■クリーチャーデータ

クリーチャー名	スチームホース		LV	2 (強化LV: - )	
行動値	20	防御	3	HP	75
弱点属性	火				
回避	白兵回避	4 %	射撃回避	8 %	
攻撃データ					
攻撃①	射撃 [遠距離]	命中	77 %	ダメージ	2D6 +2
備考					
(攻撃②)		命中	%	ダメージ	D6
備考					
クリーチャースキル等					
なし					
解説					
<p>レギントのアーティファクト「ダークアイアン」により蒸気機関と融合した馬のクリーチャーです。頭が無く、首から突きだしたパイプより高温の蒸気を吹き付けて攻撃します。誰かを乗せて走ることが出来ますが、乗せている間は自身で攻撃できません。しかし乗っている者は、スチームホースの行動値(20)で行動できます。</p>					

クリーチャー名	ガンレイヴン		LV	1 (強化LV: - )	
行動値	10	防御	1	HP	38
弱点属性	氷				
回避	白兵回避	7 %	射撃回避	11 %	
攻撃データ					
攻撃①	射撃 [遠距離]	命中	76 %	ダメージ	2D6
備考					
(攻撃②)		命中	%	ダメージ	D6
備考					
クリーチャースキル等					
なし					
解説					
<p>鴉の遺伝子を有したクリーチャーです。通常の鴉と大きさに差異はありませんが、喉奥に埋め込まれた短銃で襲い掛かってきます。</p>					

クリーチャー名	パイルモンキー		LV	1 (強化LV: - )	
行動値	6	防御	3	HP	83
弱点属性	雷				
回避	白兵回避	9 %	射撃回避	9 %	
攻撃データ					
攻撃①	白兵 [近距離]	命中	75 %	ダメージ	2D6 +5
備考					
(攻撃②)		命中	%	ダメージ	D6
備考					
クリーチャースキル等					
なし					
解説					
<p>猿の遺伝子を有したクリーチャーです。野生の猿と大きさは変わらないものの、両腕が長さ1m程の鉄柱と化しており、戦闘に用いられます。</p>					

■モルフデータ

名前		ダイアン・モグリッジ			LV	1
シークエンス		サジタリア		×	エレメンタラー	
出生値	【体】	3	【知】	13	【速】	10
行動値	14	防御	3	弱点属性	雷	
回避	白兵回避		-(7)※	%	射撃回避	-(10)※ %
HP	324					
MP	44					
変質ポイント分装備		防護ベスト				
攻撃データ						
攻撃①	射撃	[遠距離]	命中	40 %	ダメージ	4D6 +1
備考	《フォアフロント》による攻撃。2体に攻撃可能					
(攻撃②)			命中	%	ダメージ	D6
備考						
アーツ						
アーツ名	LV	種別	コスト	効果等		
ヴァイタルインクリース	3	PE	0	HPに+300。計算済		
コンバージョン	1	IN	0	ダメージの固定値を3につき1Dに変換 計算済		
スワップ	1	IN	0	1D100ダイスの1の位と10の位を好きに選べる		
インセイン	1	PE	0	5ラウンド目より自ターン中2回行動になる またターン開始直前にMPが最大値まで回復		
ミラーニューロン	1	IN	0	失敗した判定をやりなおす 1シナリオ1回まで使用可能		
クラッシュバリア	1	IN	0	被ダメージを-3D6する。 1シナリオ1回まで使用可能		
フォアフロント	1	AC	3	無属性の射撃攻撃を行う。計算済		
スフィア・エレメンタラー	1	IN	X	フォアフロントの対象を2体まで拡大		
メイキング・ブースター	1	IN	1	命中+0%・攻撃力+2のブースターを作成 計算済		
解説						
<p>牧場主ダイアン・モグリッジが鉄道への憎悪を抱き、モルフと化して機関車と融合した姿。 《メイキングブースター》使用により両手に蹄鉄が張り付き、その中央に開いた穴から高温の蒸気を吹き付けて攻撃する。 ※下半身が機関車の屋根と融合している為、回避不可。</p>						